

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科		健康栄養学部 (食品開発)	
科目名称 [英語名称]	地学Ⅱ [GeoscienceⅡ]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	
科目コード	131500	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	宋戸 章			学位授与の方針 との関連			
授業概要	<p>人類は地球を生活の場とし、そのすべてを地球に依存してきました。この授業で、地学Ⅰで学んだ基本事項を踏まえて、地球に関する知見がどのように発展してきたか、また、地学現象が人類社会とどのようにかわり、地学知識はどのような役割を担っているのか、などについて考察します。</p> <p>県技術職員・地質コンサルタントとして各種地質調査等に従事した中で得た知見に加えて、自身で収集した標本類や現地地で撮影した写真等を活用した授業を行います。</p>						
関連する科目	地学Ⅰと連続して受講することが望ましい。						
授業の進め方と方法	授業は講義を主体としますが、自然等に関する学生の経験・知見を適宜質問するとともに、可能な範囲で標本や現地写真等を提示することにより、理科の深化に努めます。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地球科学の成立と発展1: 古代の地球観</li> <li>2 地球科学の成立と発展2: 近代地球科学への成立過程</li> <li>3 地殻変動と造山論1: 地殻変動、造山論の変遷</li> <li>4 地殻変動と造山論2: プレート・テクトニクスの概要</li> <li>5 日本列島とその地質: 弧状列島、日本列島の地質構造区分</li> <li>6 地震: 地震の原因、地震波・地震動、地震の規模</li> <li>7 地震災害: 震災と防災対策、地震予知</li> <li>8 火山活動1: 火山噴出物、噴火現象</li> <li>9 火山活動2: 火山の構造・分類</li> <li>10 火山災害: 一次災害、二次災害、観測と予知</li> <li>11 地盤災害: 地すべり、崩壊・崩落、土石流、地盤沈下・陥没、地質汚染</li> <li>12 地球資源: 金属・非金属資源、エネルギー資源、環境資源</li> <li>13 考古学と地質学: 人類の進化、テフロクロノロジー、石材と産地</li> <li>14 地表の変化と地形の形成: 岩石の風化、地形の形成</li> <li>15 地学と社会: 地球環境問題、環境教育</li> </ol>						
授業の到達目標	地学用語や地学現象の意味・実態を正しく理解することにより、防災対策等を通じて社会における地学知識の役割の重要性を理解できるようになることを目標としています。						
授業時間外の学修	予習・復習として、テキストの該当箇所を熟読してください。また、博物館の活用を推奨します。						
課題に対する フィードバック	定期試験終了後に解説します。	評価方法	定期試験 100点				
テキスト	地球史入門(第2版) 沓掛俊夫 産業図書(2006) ￥2,300						
参考書	なし						
備考							